



うちどく 家読のススメ No.4 2017.3発行



「^{うち}家のみんなで^{ほん}本を^よ読む」= ^{うちどく}家読

たとえば…

- みんなで同じ本を読んで、感想を話してみる
- それぞれが最近読んだ本の紹介をする
- 絵本の読み聞かせや本の朗読をする

やり方はいろいろです

この本おもしろい！という気持ちを家族でシェアしませんか
本をきっかけに おしゃべりしましょう♪



～ 詩の本～

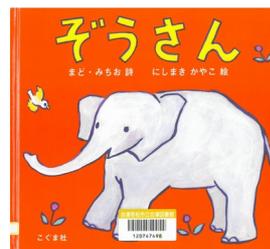
詩は、短い文章のなかに作者の気持ちや作者が見た風景を感じることができます。表現がおもしろい詩や、言葉の響きやリズムが楽しい詩は、声に出して読んでみてください。きれいな風景が浮かんだら、その風景の絵を描いてみるのもいいかもしれません。あなたの好きな詩をみつけてください。



『草野心平』

日本語を味わう名詩入門 12
草野 心平/[著] 萩原 昌好/編
秦 好史郎/画 あすなる書房

いわき市出身の詩人・草野心平は「カエルの詩人」と呼ばれるほど、カエルの詩をたくさんつくった。同じシリーズには「宮沢賢治」「金子みすゞ」などがある。



『ぞうさん』

まど みちお/詩
にしまき かやこ/絵
こぐま社

誰もが知っている童謡「ぞうさん」の詩に絵をつけた絵本。詩人・まどみちおの詩は「ぞうさん」のほかにも「やぎさんゆうびん」「ねんせいのうた」などが童謡として親しまれている。

♪ 『のはらうた1』 工藤 直子/著 童話屋

野原を散歩していると聞こえてきた、風の声や虫の声を詩にした詩集。「おれはかまきり（かまきりりゅうじ）」「おがわのマーチ（ぐるーぷ・めだか）」など教科書に採用された作品も収録されている。

♪ 『あいうえおのうた』（子どものための詩の本） 中川 ひろたか/詩 村上 康成/絵 のら書店

「あ」から「ん」までの50音ではじまる、ユーモアあふれた詩が並ぶ。ひらがなを習い始めた1年生も、いろいろ知ってる6年生も、大人も楽しめる一冊。

♪ 『ことばあそびうた』 谷川 俊太郎/詩 瀬川 康男/絵 福音館書店

85歳の現在も活躍する詩人・谷川俊太郎の詩集。「いるかいるか/いないかいるか」など、言葉がリズムミカルで、つい声をだして読んでみたくなる詩が15編。

♪ 『みえる詩あそび詩きこえる詩』 はせみつこ/編 飯野 和好/絵 富山房

川崎洋、ねじめ正一、まどみちお、谷川俊太郎など、たくさんの詩人の作品をあつめた詩集。『踊る詩あそび詩きこえる詩』『しゃべる詩あそび詩きこえる詩』もあわせておすすめ。

